

●県北地区において、今シーズン初めて定点医療機関より
インフルエンザの報告がありました。

また、**RSウイルス感染症**の報告が続いています。

RSウイルスは、**乳児急性気道感染症**の主な原因で、冬期（11月～1月）にかけて流行します。

手洗い（接触感染予防）・マスク着用（飛沫感染予防）を心がけましょう。

症状：発熱、鼻水、咳 等で、

通常1～2週間で軽快。成人も罹ることがありますが、2歳以下の乳幼児では肺炎を発症する可能性があります。

インフルエンザ予防対策

- * **免疫力アップ**（予防接種と規則正しい生活習慣の心がけ）
- * **手洗い、うがい、マスク着用**
- * **室内環境整備**（適度な加湿と換気）

●**咳エチケットの励行を！**

食中毒菌等をつけない！

増やさない！やっつける！

●地域のイベントが多く開催されます。

食中毒予防のため、**正しい食品の取り扱いと調理や食事前後の手洗い**等を心がけましょう。**きのこ**による食中毒にも注意です！

県北健康福祉センター

（8：30～17：15：閉庁日を除く）

0287-22-2257（感染症予防2679）

